

在本邦ロシア連邦大使館

駐日ロシア連邦特命全権大使

ミハイル・ユリエビッチ・ガルージン 閣下

抗 議 文

2022年2月24日に、貴国によるウクライナ侵攻により子どもを含む民間人が死傷するという憂慮すべき事態となったことは、断じて容認できるものではありません。また、貴国大統領による核兵器の使用を示唆する発言がなされたことについて、武蔵野市は世界連邦宣言都市及び非核都市宣言都市として、強い憤りを表明します。

武蔵野市は、世界中のすべての人々が安心して希望を持って暮らせる、戦争も核兵器もない平和な世界を実現するため、市民とともに平和に向けた取り組みを続けています。

私は、世界連邦宣言都市及び非核都市宣言都市である武蔵野市の市民を代表し、また平和首長会議の一員として、地域や国際社会の平和と安全を著しく損なう今回の行為に対し、断固として抗議と遺憾の意を示すとともに、一日も早い攻撃の停止と撤退及び、平和的解決の道を探ることを求めますので、本国へ伝達されるようお願いいたします。

2022年 3月 1日

武蔵野市長

松下 玲子